

科 目 名 称	生徒指導・進路指導					英語コミュニケーション (教) オフィス情報 (教)
英 文 科 目 名 称	Guidance・Career Guidance					留 学 (教) 医療事務・医療秘書 (教)
科 目 コ ー ド	541190	授業形態	講義	単位数	2	ビジネス・キャリア (教) スポーツ健康 (教)
教 員 氏 名	永野 雅康	年次配当	2年次	前期	ホテル・観光 (教) 大学編入 (教)	
授 業 概 要	いじめ・不登校をはじめとする生徒指導の課題を明らかにするとともに、より良い自己実現を目指す本来の生徒指導の機能を教育課程全体の先進的な教育実践事例を通して理解させる。また、進路指導の課題を明らかにするとともに、進路指導の全体計画と先進的な実践事例を通してキャリア教育・進路指導の在り方を理解させる。					
授 業 計 画	<ol style="list-style-type: none"> いじめ・不登校等の生徒指導上の課題を通して生徒指導の意義を考えさせる。 より良い自己実現を目指す本来の生徒指導の機能を理解させる。 生徒指導の全体計画と実践実例を通して生徒指導の機能を具体的に理解させる。 「ほめる」、「しかる」、「認める」、「見守る」等の指導方法を場面毎に体験的に理解させる。 具体的な授業場面での生徒指導の機能を探求させる。 生徒指導の観点から学校が組織体として機能していくための基本的事項を理解させる。 生徒の自己肯定感を高めるために指導者としての資質について考えさせる。 生徒指導の観点から保護者、地域社会、教職員との連携の在り方を理解させる。 キャリア教育・進路指導の課題を具体的事例や統計資料等を通して考えさせる。 A I の発達など技術の進歩とキャリア教育について考えさせる。 キャリア教育の中で求められる基本的資質を理解させる。 キャリア教育・進路指導の全体計画の意義を理解させる。 キャリア発達と自己実現を図るための先進的な取組を理解させる。 キャリア教育・進路指導における学級担任の役割を理解させる。 キャリア教育・進路指導の観点から保護者、地域社会との連携の在り方を理解させる。 					
授業時間外の学習	次時の講義内容について課題を整理し、質問等を準備してくること。					
授業の到達目標	実践的な生徒指導の在り方を理解するとともに生徒指導の本来の機能を場面毎にはたらかせようとする意欲を持つ。キャリア教育・進路指導の課題を明らかにし、キャリア教育で求められる基本的資質を理解し、自らもその資質を身に付けようする態度を育成する。					
評 価 方 法	授業への参加 (20%)、レポート (30%)、授業のまとめ (20%)、期末試験 (30%)					
テ キ ス ト	<ul style="list-style-type: none"> 中学校学習指導要領 生徒指導の手引き (改訂版) 					
参 考 書	適宜授業で紹介					
備 考	特になし					